

「破裂強度試験機」の紹介

○ 本設備は、織物、編物、紙等が破裂するときの抵抗力(破裂強さ)を測定する装置です。

本装置を用いて、織物、編物、紙等のシート状の試験片を締付板に締め付け、試験片下のゴム隔膜を膨らませ、試験片が破裂したときの強さ(kPa)及び破断時のゴム隔膜だけの強さ(kPa)を測定します。

次式によって破裂強さ(kPa)を求め、試験片5枚の平均値を算出し、有効数字3けたに丸めます。

$$\text{破裂強さ(kPa)} = \text{ゴム隔膜が試験片を突き破ったときの強さ(kPa)} - \text{破断時のゴム隔膜だけの強さ(kPa)}$$

メーカー・型式

- ・メーカー : インテック株式会社
- ・型式 : IT-MBD

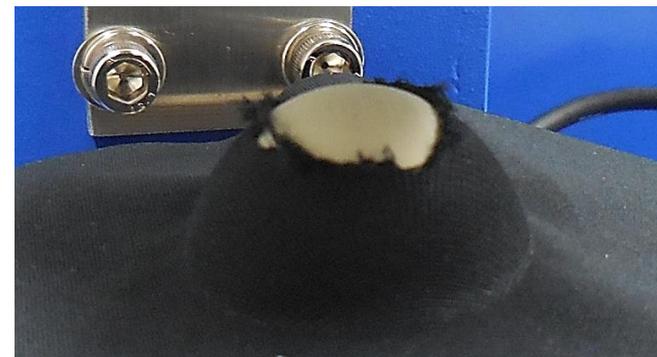
<主な仕様>

- ・適応規格 : JIS L 1096
- ・測定範囲 : 0~5000kPa
(最小目盛1kPa)
- ・加圧速度 : 98±4ml/min
- ・試験片寸法 : 150mm×150mm
- ・測定値表示 : デジタル表示

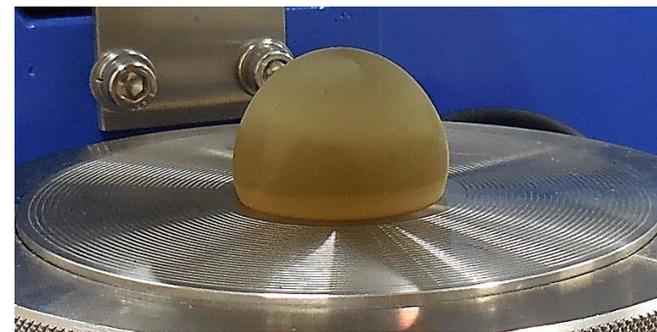
試験片締付板



破裂強度試験機の外観



試験片が破裂したとき



破裂した試験片を取り除いたときのゴム隔膜